

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第3回牧区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○協議事項（公開）

- ・地区懇談会について
- ・地域協議会委員4区合同研修会について

### ○報告事項（公開）

地域自治推進プロジェクトの検討状況及び地域独自の予算事業の経過措置の取扱いについて

## 3 開催日時

令和6年7月16日（火）午後6時30分から午後8時00分まで

## 4 開催場所

牧区総合事務所3階 301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：西山新平（会長）、清水薫（副会長）、飯田秀治、池田幸弘、井上光廣、梨本正昭、西條英夫、羽深京子、宮内尚幸、横尾哲郎、和久井敏夫
- ・事務局：牧区総合事務所 小林所長、岩崎次長、佐々木市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、藤井地域振興班長、霜越地域振興班主事（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【岩崎次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告

【西山会長】

・挨拶

【小林所長】

・挨拶

【西山会長】

・会議録署名委員として井上委員を指名

協議事項 地区懇談会の開催について、事務局より説明をお願いします。

【藤井班長】

・資料NO. 1に基づき、地区懇談会の開催について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【和久井委員】

協議会委員が話す内容の原案を総合事務所が作るということだったが、それを読んで終わりでもよいのか。

【藤井班長】

原案を読んで終わりでも良いが、そこに自分の意見を加えて肉付けした内容で話してもらってもよい。

【小林所長】

前回の協議会では、委員の皆さんに説明してもらう時間を10分程度と説明したが、そこまで長くなくてよいと考えている。

【西山会長】

他に質問等はないか。

【西條委員】

フリートークで出た質問には、誰が回答する予定か。各回で出る質問は異なると思うが、同じような質問に対する回答は統一しなければならないと思う。

【小林所長】

フリートークの質問には、総合事務所が答える予定である。各回で出た意見や質問は総合事務所内で共有し、回答が統一するように対応する。

【西條委員】

原案に個人の意見を付け加えて話してよいということだが、好き勝手になんでも話してよいというわけではないと思う。例えば、地域協議会委員として個人の考えを聞きたいと言われた場合、どう対応すればよいか。

【小林所長】

協議会で議論してきた内容を踏まえて、それに肉付けするような形で意見を述べてもらえたらと思う。

【梨本委員】

地域独自の予算事業について質問が出たら、どのように回答するか。

【小林所長】

地域独自の予算事業については、総合事務所が回答する。地域自治推進プロジェクトは現段階の内容が確定ではなく、今後のアンケートの結果等を踏まえて、整理して決めていくものであることも住民の皆さんに伝える。

【西山会長】

他に質問等はないか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

特に質問等が無いようなので、続いて、協議事項 地域協議会委員4区合同研修会について、事務局より説明をお願いします。

【藤井班長】

- ・資料NO. 2に基づき、地域協議会委員4区合同研修会の開催について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

講義のテーマの事務局案として、「地域防災」と「ふるさと納税」の2つを取り上げた理由は何か。講義内容を参考にして、区ごとに、より良い協議の方向に向かっていくと考える理由を聞きたい。

【藤井班長】

「地域防災」については、講師として予定している方が、他区で、防災を通して地域

をつなぐというテーマで講演をされている。4区で共通しているテーマが望ましく、同じ中山間地域であるが、それぞれ抱えている課題が違う部分がある中で、地域コミュニティ関係であれば共通の課題だという理由で、事務局案としたものである。

**【井上委員】**

防災は地域の組織が大事であると考えており、地域協議会で話し合おうとしたときに、議論が別の方向に向かってしまうのではないかと考える。できれば、牧区の自主的審議事項に関わる内容であればありがたいと思う。

**【藤井班長】**

何か具体的なテーマの案があれば教えてほしい。

**【井上委員】**

少し時間をかけて考えたいが、例えば、良い案かどうかは別として、地域づくりや地域の活性化をテーマにするのはどうか。

**【小林所長】**

仮に講義を二部制にする場合、第一部と第二部のテーマには関連性を持たせず、別々でよいと考える。例えば、第一部の講師として中越防災安全推進機構の職員に依頼するとしたら、早めにお願ひしなければ呼ぶことができないかもしれない。また、当区は今年度の研修の開催区であるため、早めに内容を決めて他の区との調整を図っていきたいということから、時期が早いかもしれないが、皆さんの意見を聞いて理解を得たうえで進めていきたい。

**【飯田委員】**

私も長く協議会委員を務めさせてもらい、当番になった各区の担当者は大変だろうと思っている。前回までの内容は、地域おこし協力隊や、十日町市から講師を招いて話を聞いた。今年は1月1日から地震が起こった。地域協議会委員の皆さんは、防災に理解のある人たちで、学んだことを地域へ持って帰ることができるのではないかと考えるため、良いテーマだと思う。また、ふるさと納税についても、今の中川市長になってから額が増えたと聞いているが、金額だけに目を向けるのではなく、品物になっているものの具体的な例などを情報提供してもらおうことで、各区のためになると思うので、事務局の案に賛成する。また、別の案があれば、委員から提供することも大事だと思っている。しかし、今初めて言われたことについてこの場で思いつく方は多くないと思うので、持

ち帰って各自で検討して、思いついたものを事務局に伝えるのがよいと思う。

【西山会長】

皆さんの中で、何か案を思いついたら、8月7日水曜日までに事務局に伝えてほしい。  
もらった案を踏まえて、事務局で検討する。

【井上委員】

講師を呼ぶにあたっての謝金の上限はあるか。

【小林所長】

講師の案をもらった後に、担当課と協議する。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

他に質問がないようなので、以上で終了とする。

報告事項 地域自治推進プロジェクトの検討状況及び地域独自の予算事業の経過措置  
の取扱いについて、事務所より説明をお願いします。

【小林所長】

・地域自治推進プロジェクトの検討状況及び地域独自の予算事業の経過措置の取扱い  
について説明

【西山会長】

今ほどの説明で、質問等があればお願いします。

【井上委員】

理想的な姿については理解できたが、例えば、現状と課題の部分で、地域協議会委員  
の高齢化及び固定化が挙げられており、このことがマイナスであるかのように書かれて  
いる。委員の若返りを図るなど、根本的に改善する方法もあるが、さまざまな人の意見  
を取り入れられるような工夫をするという方法もある。個人的な意見だが、今ある現状  
をどのような工夫をして補っていくかという考え方をしていきたい。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

【横尾委員】

地域自治推進プロジェクトの資料は小林所長が作成したもののか。

【小林所長】

資料は、地域政策課が作成した。これまでに、各区の総合事務所職員との意見交換や、地域協議会や地域の団体の皆さんから回答してもらったアンケートの結果等を取り入れて、今の状態にまとめている。

【清水副会長】

昨年度に地域協議会委員は、複数回にわたって大学教授からのアンケートに答えたが、地域自治推進プロジェクトの資料にはその結果が反映されているのか。

【小林所長】

反映していると聞いている。

【岩崎次長】

地域自治の理想的な姿及び取組の方向性に関するアンケートを、8月末を目途に回答していただきたい。また、アンケートの項目の中には、委員の皆さんが答えにくいものがあるかと思われるので、説明しながら回答するなどの方法を事務局で検討したうえで、皆さんにお知らせする。

【西山会長】

他に質問等はあるか。

(一同、質問等なし)

【西山会長】

以上で報告事項を終了とする。

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

【藤井班長】

- ・連絡事項について説明

【西山会長】

本日予定していた案件はすべて終了した。清水副会長に閉会のあいさつをお願いします。

【清水副会長】

- ・挨拶後、会議の閉会を宣言

9 問合せ先

牧区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-533-5141 (内線 147)

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。